

第10回 呉市子育て支援研修会事業報告（2017年度）

山内 京子

看護学部が2008年に呉市子育て施設課との協同事業として開始した「子育て支援研修会」も今年で10年目を迎えた。近年その傾向が顕著になってきている少子化に向けて、子育て環境を如何に支援するかの課題に呉市（子育て施設課）は早くから取り組んできている。その事業の一部を担っている本事業も、開始当初は2週間スケジュールでの取り組みであったが、10日間勤務場所を離れることの困難さによる受講者側の要望を取り入れて6日間に短縮して、5年が経過した。

例年、年度初めに開催にあたっての調整を呉市子育て施設課と本学で行い、その時々を受講者ニーズを反映したプログラム内容に調整している。近年は特に、法制度的な相談、いじめ問題、子育て環境課題、保育音楽技術（リトミック）等々の社会的情勢を反映しての内容となっている。

平成29年度 呉市子育て支援研修会プログラム						
研修場所：広島文化学園大学 阿賀キャンパス 呉市阿賀南2-10-3						
連絡先：0823-74-6000						
	7月31日(月)	8月1日(火)	8月2日(水)	8月3日(木)	8月4日(金)	8月5日(土)
9:20~ 10:50	1 開講式 【学長・副学長 他】 オリエンテーション 302講義室	リトミック	子育て支援 小児救急	深い愛 と絆	演習 課題学習 【山内・山田・上林】	全体発表会 【本研修会参加教員】
11:00~ 12:30	2 発達心理学 【橋本】 302講義室	【織田】 205講義室	【進藤・藤尾】 302講義室	【稲垣ファミリーホーム】 302講義室		2階実習室
13:20~ 14:50	3 発達心理学 【橋本】 302講義室	お母さんの健康支援	コラージュ	子育て法律相談		修了証書授与 まとめ・交流会 【学長・副学長 他】 【呉市子育て施設課】
15:00~ 16:30	4 いじめ問題を学ぶ 【渡邊】 302講義室	【飯塚】 2階実習室	【佐藤・林】 2階実習室	【榎】 302講義室		第2会議室

研修内容

研修期間は7/31（月）～8/5（土）の6日間、9：20～12：30（午前）、13：20～16：30（午後）其々2コマずつの開講である（図表参照）。

研修後のアンケート結果は資料1の様になった。特に興味深い講義は今年始めて開講した「深い愛と絆（稲垣ファミリーホーム）」と「子育て法律相談」であった。稲垣ファミリーホームは呉市にある小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）で、2011年に広島県で最初に認定を受けている。里子を引き取られたのはそれより27年前のこと、専門里親認定登録第1号となったのは2003年である。

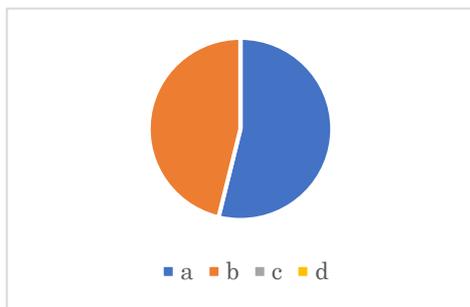
演習としては、開業助産師（飯塚先生）が行う「お母さんへの健康支援」が実際的内容としての評価が高く、特にベビーマッサージへの関心の高さがアンケート結果にも表れていた。

次年度以降への講義希望内容としては、今日の社会背景を反映して、いじめ問題や事故がおきた際の法律問題、発達障害等に関する講義のリクエストが多かった。全体的な意見・感想として、講義内容も十分満足できたが、6日間の講義期間を通しての人間関係が深まり、新しい保育のネットワークができたことの喜びや受講生の年代層の幅広さの効用、〇〇年ぶりの学生経験による若返り効果等、様々な感想が寄せられた。

資料 1

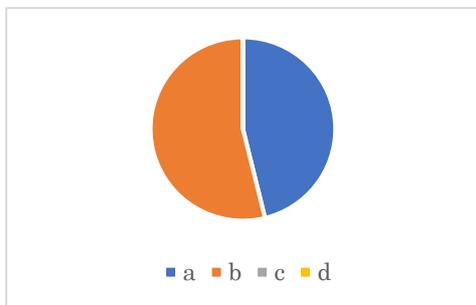
2017年度 呉市・広島文化学園大学看護学部
子育て支援夏季研修会アンケート結果

1. 6日間のスケジュールは如何でしたか。



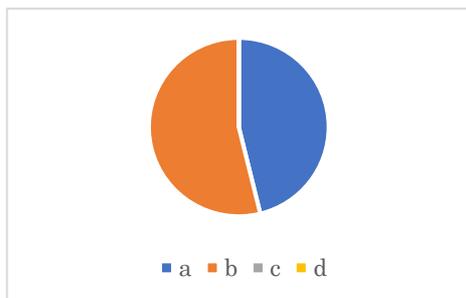
a	とても良い	7
b	適当	6
c	ややきつい	0
d	とてもしんどい	0

2. 講義内容は如何でしたか。



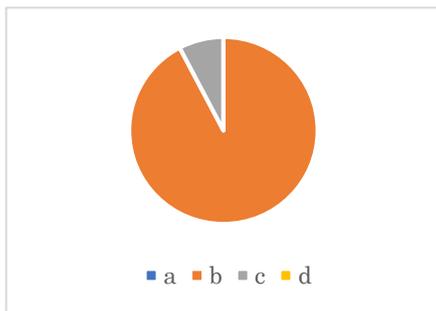
a	非常に良い	6
b	良かった	7
c	少し難しい	0
d	かなり難しい	0

3. 演習（実技）は如何でしたか。



a	非常に良い	6
b	良かった	7
c	少し難しい	0
d	かなり難しい	0

4. 1日の講義時間数（4コマ）は如何でしたか。



a	物足りない	0
b	ちょうど良い	12
c	少ししんどい	1
d	かなりきつい	0